



入小安全便り



令和6年6月20日発行 No.3

文責：安全担当（松岡）

【熊からの被害を防ぐために】

連日、町の防災無線でクマの目撃情報が報じられています。6月18日（火）には、本校でも学区内にクマが出没したため、保護者の皆様にはお迎えをお願いしました。御協力に感謝いたします。

もし、クマに遭遇してしまった場合に備え、児童や保護者の皆様にできることを、お知らせします。

以下の内容は、「クマ類の出没対応マニュアルー改定版ー（環境省）」を参考にしています。教室でも指導しますが、お子様の発達段階に合わせて、御家庭でもお声掛けをお願いします。

① 遠くにクマを見つけた場合

落ち着いて静かにその場から立ち去ります。急に大声をあげたり、急な動きをしたりするとクマが驚いてどのような行動をするか分からないため、注意しましょう。その後に、警察や役場に連絡しましょう。

② 近くにクマがいた場合

落ち着くことが重要です。時にクマが気づいて向かってくることがや、すぐ立ち止まっては引き返す行動を見せる場合があります。この場合、クマとの距離を取ることで、やがてクマが立ち去る場合があります。クマは逃走する対象を追い掛ける傾向があるので、クマを見ながらゆっくり後退するか、静かに語りかけながら後退するなど、落ち着いて距離を取るようにします。慌てて走って逃げないけません。

③ 突発的に遭遇した場合

攻撃を回避する完全な対処方法はありません。顔面・頭部が攻撃されることが多いため、両腕で顔面や頭部を覆い、直ちにうつ伏せになるなどして重大な障害や致命的ダメージを最小限にとどめることが重要です。

④ その他

「走って逃げる」や「大声を出す」、「石を投げる」などの熊を刺激する行為は危険です。また、小グマの近くには母グマがいるため、近付かずにその場から離れましょう。

【お知らせ】

○ 重要な連絡を確実にお届けするために

6月18日に引渡しを行った際、保護者の皆様に送ったメールが、御家庭や仕事の都合等で確認されていない場合があることが分かりました。

今後、重要な連絡は確実に行き届いたかを把握するために、メール送信時に開封確認を設定したり、開封確認がなされなかった御家庭に電話でお知らせしたり等の対応を図っていきます。

御理解と御協力をお願いいたします。